

チャペル週報

No.26

2022.12.19~12.23

主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。
彼らは剣を打ち直して鋤とし
槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かって剣を上げず
もはや戦うことを学ばない。
ヤコブの家よ、主の光の中を歩もう。

(イザヤ書 2章4-5節)



KWANSEI GAKUIN MAIN ENTRANCE.

門正院學西關

正門より甲山を望む (西宮上ヶ原キャンパス 1930年頃)

関西学院宗教センター

関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

広瀬 康夫

いよいよ「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」が3年ぶりに復活します。中央講堂にて1976年から行われていた「関西学院クリスマス音楽礼拝」が、学院創立100周年を機にコンサートホールで引っ越し公演(!)されることとなり、以来31回を数えていた学院最大のクリスマス行事が、2年続けて中止を余儀なくされてきました。今回再び後援会と同窓会の多大な援助を得て実施出来ることに、担当者として非常に感慨深いものを覚えずにはられません。ただこの報を受けて出演を承諾してくれた学生生徒の音楽団体（コーラス、ハンドベル、吹奏楽部など）にとっては諸手を挙げて賛成というわけではなく、正直複雑な心境であったであろうことが想像出来ます。そもそも出演経験のある上級生から下級生へ毎年引き継がれてきたからこそ維持可能だったこのプログラムでの演奏水準が、丸2年の空白で崩壊寸前となっており、今年は「予定外の練習」でそのギャップを埋めなければならないからです。たださえ各団体の（いまだに続く規制のため不自由な）演奏活動で手一杯なところにこのタスクを追加してくれと依頼するのは、担当としても大変辛いお願いでした。しかるにこのような要請にも関わらず、出演を快く承諾し、今も努力を重ねてくれている学生生徒の皆さんには感謝しかありません。自分たちの協力なしには実施し得ない催しの意義を感じて真正面から向き合う決意をしてくれたからこそ、今後もこの行事を続けていくことが可能となりました。

ザ・シンフォニーホールでは、第一部は礼拝形式、第二部でクリスマスコンサートとなり、従来はそこでお客様との交流プログラム（会場全体で歌う）がありましたが、まだそこまで元通りとはいかないため、今年はゲストとして男声カルテット STARGAZER を招聘することになりました。彼らも丸2年間の活動自粛を経て満を持してのパフォーマンスとなります。ご期待ください。またどうぞ皆様、お誘いあわせてご来場ください。

（催しの詳細はこの週報のお知らせ欄ご参照）

最後に：

チャペル週報発行業務の担当としてメッセージ原稿の督促が仕事であった私に、職員として最後の年度にエッセイ執筆の機会を与えてくださった編集委員の皆様には感謝申し上げます。この900字のエッセイを生み出すことの困難さを初めて知った次第です。今までチャペル週報発行にご協力いただいた全ての方に、そして宗教センターの活動にご協力いただいている学生・生徒の皆様にも深く感謝申し上げます。願わくば一刻も早く元通りの活動に戻れることを！！

（吉岡記念館事務室職員）

チャペルアワー スケジュール

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00
神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

12/19 月

神 水野 隆一（神学部教授）
経 クリスマスの喜び① 李 相勲（宣教師、経済学部専任講師）
人 学生チャペルオルガニストによる音楽チャペル
建 村瀬 義史（総合政策学部宗教主事）
聖和 アドベント礼拝 山内・小山クラス

20 火

神 関西学院交響楽団の演奏による音楽礼拝
文 Andreas Rusterholz（宗教主事）
社 Crescendolls（グリークラブ アカペラカルテット）
法 チャペルオルガニスト・クリスマスコンサート
経 定年退職者最終講話② 藤田 友尚（経済学部教授）
商 木原 桂二（宗教主事）
国 クリスマス記念チャペル① 平林 孝裕（宗教主事）／同一プログラム
理・工・生環 ALL 賛美歌プログラム①
総 村瀬 義史（宗教主事）
教 梶原 直美（宗教主事）、教育学部学生有志

21 水

神 柳澤 田実（神学部准教授）
社 社会学部クリスマスチャペル
法 Christian M. Hermansen（宣教師、法学部教授）
商 木原 桂二（宗教主事）
人 嶺重 淑（宗教主事）
国 クリスマス記念チャペル② 平林 孝裕（宗教主事）／同一プログラム
理・工・生環 竹内 富久恵（日本キリスト教団 神戸愛生伝道所・北須磨教会 牧師）
教 音楽チャペル
高松歩未（教育学部4年）、平江咲菜（教育学部4年）、重富くる実（教育学部2年）

22 木

神 井上 智（神学部助教）
文 Andreas Rusterholz（宗教主事）
社 社会学部クリスマス祝会
法 P. A. George（インド・ネール大学教授、関西学院大学文学部客員教授）
経 定年退職者最終講話③ 野村 宗訓（経済学部教授）
商 音楽チャペル ハーモニカソサイアティ
人 李 相勲（宣教師、経済学部専任講師）
国 Chapel in English Eun Ja Lee（宣教師、国際学部教授）
総 村瀬 義史（宗教主事）
聖和 小栗 献（日本キリスト教団 神戸聖愛教会牧師）

23 金

神 平松 麻那（神学研究科 M1）
文 Chapel in English Andreas Rusterholz（宗教主事）
経 クリスマスの喜び② 舟木 譲（宗教主事）
院 アドベント④ 井上 智（宗教センター宗教主事）
理・工・生環 Christian Triebel（宣教師、学長直属助教）

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
12月23日(金)クリスマス(12/25)に感謝して Andreas Rusterholz(文学部宗教主事)
Zoomでご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ
①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係(学生等)をメールでお知らせください。

●院長室から発信! ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

院長室からのビデオメッセージ「風に思う」の配信が始まりました。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。

(月2回程度で更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」 関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」開催のお知らせ

3年ぶりに関西学院最大のクリスマス行事が大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

日時: 2022年12月20日(火) 17:30開場 18:30開始 20:50終了

会場: ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

内容: 第一部・・・聖書朗読と音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第二部・・・学院の音楽団体とゲストによるクリスマスコンサート

参加費: 2100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売

*関西学院大学生協 tel.0798-53-5150 (NUC, KSC, NSCで販売)

*チケットぴあ Pコード 226-572

*ぴあ取扱いのコンビニエンス・ストア: セブン・イレブン、ファミリーマート

*ザ・シンフォニーチケットセンター tel.06-6453-2333(火曜定休)

(ザ・シンフォニーホール内)

主催: 関西学院 共催: 関西学院後援会・関西学院同窓会

問合せ: 関西学院宗教センター tel.0798-54-6018

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

2023年1月 8日(日) 10:00~11:00

1月22日(日) 10:00~11:00

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパス(1405教室)では、大学院授業期間中の月1回木曜日にチャペルアワーを開催します。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

2023年1月12日(木) 17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●ボランティアに関心がある皆さんへ(ヒューマン・サービス支援室からお知らせ)

単発のボランティアや継続して関わるボランティア団体・サークルの紹介をしています。

[ボランティア参加までの流れ]

https://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer/c_volunteer_m_001740.html

[相談予約・お問い合わせフォーム]

個別にボランティアの紹介や相談対応をしています。 <https://onl.tw/UBvnyqX>

関西学院宗教センター

<https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/>

